

日本家政学会 中部支部 平成27年度若手の会主催 公開講演会

参加費
無料

IT時代の生活と教育を考える

近年のITの発展は目覚ましく、企業活動や行政活動のみならず、わたしたちの暮らしにも多大な影響を及ぼしています。IT化は個人や家族の生活の利便性を高め、新たなライフスタイルを可能にする一方で、最近では、インターネットの利用に伴う消費者トラブルやスマートフォンへの依存性をはじめ、さまざまな問題が顕在化しています。また、ITリテラシーの格差が生活の質の格差に直結するようなケースも少なくありません。そこで、今後、IT化が一層進行するなかで、個人や家族、コミュニティをめぐり、どのような克服すべき課題があるのかについて理解を深めるとともに、その知見を地域に広めたいと考え、講演会を企画しました。ご自身のインターネットとのかかわり、子どもへの教育などの視点から考えるきっかけになれば幸いです。

日時 平成28年2月20日（土）9：30～12：10

場所 愛知学泉大学 岡崎キャンパス

（愛知県岡崎市舳越町上川成28 電話 0564-34-1212）

参加費 無料

●プログラム●

9:30～9:40 開会挨拶 （一社）日本家政学会 中部支部長 東 珠実

9:40～10:50 講演1

「IT化の進展と生活課題ーわたしたちの暮らしはどうか？」

名古屋女子大学短期大学部准教授 森屋裕治氏

11:00～12:00 講演2

「IT化の進展と教育ー子どものネット利用の能力をどう育成するか？」

金城学院大学国際情報学部教授 長谷川元洋氏

12:00～12:10 閉会挨拶 （一社）日本家政学会 中部支部若手の会 小田奈緒美